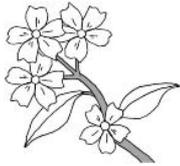


# 虹



N I J I

国見町立  
県北中学校  
R2.2.7 (金)  
第 38 号

3学年だより

## 県立前期試験に向けて、面接練習始まりまじ良!

暖冬と言われている今年の冬。昨日、やっと雪景色を見ることができました。これぞ冬!という朝になり、登校も大変だったかと思えます。

さて、県立前期選抜まで1か月を切りました。本日無事出願も終わり、あとは本番を待つだけです。残された時間をどのように過ごすのか、自分で再確認をし、1日1日大事に取り組んでほしいと思います。

また、県立前期選抜に向けて、学年で面接練習を開始しました。始めて面接の練習をする人にとっては、緊張の連続です。私立受験でやっていた人も再度確認しながら練習をしています。もう一度、「面接ガイド」を使って、自分の考えをまとめ、どんな質問にも自分の言葉で答えられるように、準備しておきましょう。すきま時間を使って、こつこつと面接の練習に取り組むことをお勧めします。

ぜひご家庭でも面接の練習を行い、アドバイスを宜しくお願いします。

3学年主任 今村恵美子



これは受験生の自覚の表れです。2学期後半から3学期にかけて、さらに増えていると思われます。

1・2年生は学年末テストに向けて、3年生は受験に向けてラストスパートです。

- 学習量が増えれば  
学習の質が上がる。
- 学習の質が上がれば、  
学習量が増える。

## 2月14日(金) 最後の授業参観。学年懇談会 あせ話になります。



今年は、各クラスで普通授業を行うことにしました。最後の授業の様子をぜひ参観下さい。

学年懇談会では、進路や生活面等のお話をさせていただきます。宜しくお願いします。

## 交通事故に気を付けて!



先週、藤田駅前で自転車と車が接触するという事故が起きました。幸い怪我もなくほっとしましたが、一歩間違えば大怪我になります。

一時停止・左右確認・左側通行など、交通ルールを守り、事故にあわない、起きないようにしましょう。冬の道路は凍結します。十分気を付けましょう。



## 全校集会：校長先生のお話より



2月6日(木)、放送全校集会が行われ、校長先生から次のようなお話がありました。

3年生～

休日の学習時間3時間以上

1学期:34%    2学期:59%



【3組の学級掲示より】

## ♥来週の行事予定♥

	朝自習	○行事予定 ★提出・持参物
10月	国語 29・30	○月1～6
11火		○建国記念の日
12水	テスト 勉強	○実力テスト(最終回) 【完全下校15:10】
13木	数学 29・30	○月3・4木3～6 * 簡単清掃
14金	国語 活1、 仕1	○金1・2・3・月5・6 * 簡単清掃 * 授業参観・学年PTA懇談会 【完全下校14:30】

\* 活 = 活用、仕 = 仕上げの略

### ～自分のしたいことはするけれど、

人として為すべきことをしてはならない。～

人の心を奪うということは、その人の生命を奪うのと同じだからです。日本にはいま心を奪われて、人間としての尊厳を失った人が多く存在し、またその予備軍ともいえる人々が巷に多く見られるようになりました。(中略)

永い間世界一の治安を保ってきた日本が、犯罪の発生の急増と検挙率の低下によって、治安が不安に変わりつつあることは、誰もが知るところとなりました。この現状を警察の怠惰であると声高に叫ぶ人が居ますが、これは警察官の怠惰によって生じた現象ではありません。私が知るところ、多くの警察官の方々は睡眠時間や休日を返上して、健康を損ねてまでも多難な職務によく取り組んでおられます。時には、自らの生命をかけて悪と対峙しておられることは国民の多くが知るところです。このような警察に対して、一部の心無い人々が、権力の象徴として警察官に暴言を吐いたりすることがあり、残念なことでもあります。

日本の国がなぜこうなったのか、その答えを、曾野綾子さんとクライン孝子さんの共著

「なぜ日本人は成熟できないか」から学ばせていただきました。

文中、インドの牧師さんが、日本人は、「自分がしたいことはするけれど、人として為すべきことをしてはしない」という明快な答えを示されていました。

人として為すべきことは、全て手間と時間がかかり、面倒で苦痛を伴うものばかりです。しかも結果が保障されたり、約束されたりするものではありません。簡単で楽なことは一つもありません。従ってそのようなことを嫌い、自分のしたいことをするようになりました。人間は自分のしたいことばかりしていると、自分以外のことに無関心になり、自分の利益と楽しみ以外のことをやれば、損をすると考えるようになります。そのような人が増えたために、他人をイライラさせることが多くなり、いまの荒んだ世相の元をつくっていると思います。

掃除に学んだ人生の法則―掃除道50年の実践哲学― 鍵山秀三郎 致知出版社)

県立前期選抜まで、30日を切りました。

県立受験生にとって毎日が不安で不安で仕方ありません。イライラもします。その気持ちはわかります。しかし、そんな時だからこそ「人として為すべきこと」にしっかりと取り組みたいものです。

県立受験しないみなさんも同じです。それぞれの立場にたって、「人として為すべきこと」にしっかりと取り組みたいものです。それがやがて自分に返ってきます。



【合格しか見えない！】